



2023年5月発行

大阪市立大学全学同窓会静岡支部 News Letter

第10号

発行：大阪市立大学全学同窓会静岡支部

3年ぶりに静岡支部総会を開催しました

2022年11月13日、3年ぶりに支部総会を静岡駅前会議室で開催しました。この間、同窓会としては役員間の協議をzoom等で開催することを行ってききましたが、特段の催しも行えず、2020年、2021年は総会の開催も見送られました。当日



は県内各地から支部会員13名が参加しました。大学からは黒山泰弘様（大阪市立大学全学同窓会・校友会・事務局兼務）、藤山純一様（大阪公立大学有恒会副会長）がお越しになり、大阪市立大学と府立大学の統合による同窓会組織の在り方の変更についての丁寧な説明をいただきました。その後、会員からも活発な意見が出されました。また支部として、今後も支部ニュースを発行し会員相互の情報交換の場とすること、状況が好転すれば親睦を促した取り組みを行うことなどを確認しました。昨年度の会計報告、今年度の予算方針、役員についても承認されました。役員は、基本的にこれまでの役員が引き続き就任となりました。

今後はコロナ禍が過ぎ去ることを期待し、会員相互の親睦を図るという基本方針に基づき支部を運営していきます。会員の動静を盛り込んだニュースレターの発行、イベントの開催（ミニトリップ、懇親会、ミニ講演会など）に取り組むたいと考えています。

ニュースレターでもお知らせしてきましたが、2022年4月発足した大阪公立大学に合わせて、全学同窓会が市立大学と府立大学の同窓会を統合した「大阪公立大学校友会」となりました。しかし当支部としては、現在の構成員が市立大学卒業生のみであることを鑑み、2年後の大学院修士課程修了者の登場までは、支部の名称変更の検討は行わないことになりました。統合に関連して、名称以外にも様々な影響や課題が今後出てくると考えられます。皆様のご意見を賜りながら、随時検討していきたいと思っております。

ニュースレターでもお知らせしてきましたが、2022年4月発足した大阪公立大学に合わせて、全学同窓会が市立大学と府立大学の同窓会を統合した「大阪公立大学校友会」となりました。しかし当支部としては、現在の構成員が市立大学卒業生のみであることを鑑み、2年後の大学院修士課程修了者の登場までは、支部の名称変更の検討は行わないことになりました。統合に関連して、名称以外にも様々な影響や課題が今後出てくると考えられます。皆様のご意見を賜りながら、随時検討していきたいと思っております。



卒業式

2023年3月24日、2023年度卒業式・学位記授与式が市大、府大、公立大合同で挙行されました。全体式典は代表者のみの出席で実施され、その後、学部・研究科ごとにわかれて全員を対象とした学位記授与式が行われました。



総合知で、超えていく大学。

入学式

2023年4月5日、大阪城ホールにおいて2023年度大阪公立大学入学式が挙行されました。入学者数は、学部・学域2,976名、大学院1,457名の合計4,433名です。4年ぶりに同伴者の来場も認められ華やかな式典となりました。



2025年大阪・関西万博に向けて

2025年4月13日から184日間にわたり大阪夢州でEXPO25大阪・関西万博が開催されます。大阪公立大学は、飯田グループホールディングス株式会社と共同での出展を計画しています。住宅と健康をテーマとした体験型の展示となる予定です。本プロジェクトには現役学生団体「HonaiKude（ホナイクデ）」も参加しています。





工学部機械課 昭 58年卒

吉川 浄氏 (伊豆の国市)

昭和 58 年に工学部機械工学科卒業後、オムロン株式会社に入社し、滋賀県草津市の生産技術部で、全国工場の技術者を対象に Industrial Engineering (IE) の教育を行う部署で社会人生活をスタートしました。その後、京都や熊本工場出向を皮切りに全国の工場現場改善のプロジェクトに参加しました。草津市から大阪市本町→京都府綾部→大阪市 OBP→静岡県三島市と転勤を繰り返し、平成 13 年末に伊豆の国市に居を構えました。その後、東京に 7 年間新幹線通勤し、2010 年から京都に単身赴任をしております。今年 6 月に退職し、13 年ぶりに伊豆の国市の自宅に戻る予定です。

今年の 1 月 3 日に、コロナで中断していた機械工学科同窓会が大阪駅近くの居酒屋で開催されました。卒業後ちょうど 40 年経ちましたが、10 名が集まり旧交を深めました。

伊豆の国市は海も山も近く、気候も温暖で空気も良いのでとても気に入っています。

自宅に戻った後は静岡支部の集まりにもぜひ参加させていただきたいと思っております。今後ともどうかよろしくお願いいたします。



<令和 5 年 1 月 3 日の同窓会写真>
*左から 4 番目が私です。

医学部 平 5 年卒

中山 憲氏 (浜松市)

医学部 平成 5 年卒の中山憲と申します。

大学卒業後、京都大学整形外科に入局し、静岡県立総合病院を経て、現在は浜松ろうさい病院に整形外科部長として勤務しております。

大学時代で思い浮かぶことを述べたいと思います。私は、大学時代の 6 年間、本学の馬術部に所属しておりました。阪和線沿いの馬場での早朝 6 時からの練習、大和川の河岸で馬の散歩をしたこと、新歓勧誘で馬術を披露したことが思い出されます。杉本町駅前のフランソワという雀荘でしていたバイトも懐かしい思い出です。よくお世話になったのが夏爐(かろ)のレモンライスです。学生時代のソウルフードといったところでしょうか。シタケとレモンが効いたボリューム満点のライスで、トマトジュースがとても合いました。15 年ほど前に閉店となったようですが、メタセコイアで再現されていると聞きました。近いうちに食べに行く!というのが直近の夢です。

この文章を書きながら懐かしい思いに浸れました。機会をくださった関係者の皆様に感謝です。



撮影者:植松正行

平 11 年法学部卒の植松様より写真データをご提供いただきました

2023年度 静岡支部役員

支部長: 山本 義彦 経昭 42/院 48 (中部)

副支部部長・支部長特別補佐:

坂東 芳朗 文昭 33 (中部)

副支部長: 大場 正春 理昭 51/院 53 (西部)

細川 俊仁 工昭 62/院平 1 (東部)

会計・幹事: 海野 典子 生昭 55 (中部)

細川 久美子 法昭 62 (東部)

幹事: 玉置 勝敏 工昭 62 (西部)

伊藤 素子 文昭 62 (中部)

伊藤 みどり 法昭 62 ニュース担当 (東部)

監査役: 筒井 浩貴 経平 22 (西部)

久住 治彦 商昭 44 (中部)

支部メールアドレス ocushizuoka@gmail.com